

ガラスコーティング剤専門メーカー

Tc タフリーコート
Toufree Coat

壁面用

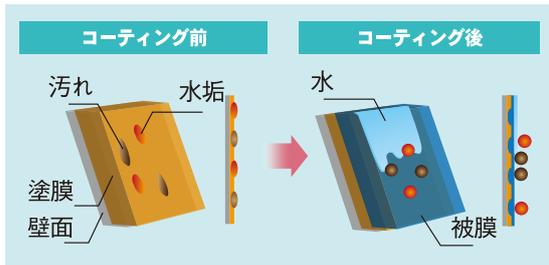
ウォーリー

業務用 壁面用ガラスコーティング剤



一塗りするだけで
建物の壁面を長期保護します!

「ウォーリー」は、建物の壁面を保護するガラスコーティング剤です。塗布すると強固なガラス塗膜が形成され、建物内外壁を水垢、サビ、傷等から基材を保護し、自然なツヤで美しい外観を保ちます。



塗膜の高耐久性

3つの効果!!

いわゆるガラス“系”でもガラス“質”でもない、本当のガラスコーティング剤だからこそその高耐久性を実現しています。

セルフクリーニング能力

汚れが付着しにくく、付着しても雨によって汚れは流されるため、長期的に美しい外観が保たれます。

外壁の耐久年数アップ

「ウォーリー」の分子は水の分子よりも小さく水を通さないため、基材を傷めず、その結果、外壁の耐久年数を高めることが可能です。

様々な基材に施工可能!



レンガ



コンクリート



御影石



サイディング



磁器タイル

その他、ボンタイルや軽量発砲コンクリートなどにも施工できます。

※基材によって接着しないものもあります。必ず事前にテスト施工にてご確認ください。

万一の火災でも安心!



万一の周辺火災でも直ちに燃え広がることがなく、また有害ガスの発生もありません。

独自開発のガラス硬化技術で特許取得

タフリーコートは、常温でガラスを硬化させることができる技術において日米特許を取得しています。シリコン系やポリマー系ではなく、正真正銘のガラスコーティング剤です。



特許証

左: 日本
右: 米国

シックハウス症候群への配慮が証明されています

F ★★★★★

F☆☆☆☆ (Fフォースター) ホルムアルデヒドの放散量の性能区分の最上位規格を示すマークです。タフリーコートは、シックハウス症候群の一因と言われるホルムアルデヒドを発生させる物質を配合しておらず、お子様やペットのいるご家庭でも安心してお使い頂けます。

主な施工箇所

コンクリ質



タイル



テラコッタ



レンガ質



※その他の外壁素材も対応できます。

使用方法

塗布前の準備

- ① 施工面の汚れやワックス等の旧塗膜を除去し、IPA(イソプロピルアルコール)等で脱脂を行ってください。
- ② 対象基材を完全に乾燥させてください。
よく乾かないうちにウォーリーを施工すると、硬化不良、密着不良、塗膜白化等の原因となりますのでご注意ください。
- ③ 施工該当箇所以外はマスキングやマスキナー等で養生してください。

塗布

- ④ ①～③作業後、ウォーリーを耐溶剤容器に入れ、専用スポンジやウエス等で均一に塗布してください。面積の広い箇所への施工の際はブロック毎に分けて塗布してください。また吸い込みのある基材はウォーリーを十分に浸透させてください。
 - ⑤ 塗布後3時間以上は塗布面を触らないでください。また塗布後24時間は水がかからないようにしてください。
- ※ 厚塗りをする、塗膜白化や硬化不良、密着不良を起こす恐れがあります。
 冬場の施工に於いては、指触乾燥まで60分程度掛かる場合があります。
 ※ 夏場の施工に於いては、塗布後すぐに指触乾燥する場合があります。特に塗り重ねる部分にはご注意ください。

<拭き上げ施工> ※鏡面仕上げやツヤのある基材の場合

1. ①～③作業後、ウォーリーを耐溶剤容器に入れ、専用スポンジやウエス、ハンディコーター等で均一に塗布してください。面積の広い箇所への施工の際はブロック毎に分けて塗布してください。また吸い込みのある基材はボールを十分に浸透させてください。
2. 塗布後3～5分して、乾いたきれいなウエスでスジ目・塗りムラを残さないように拭き上げてください。
※ 拭き上げは完全に拭き取るというよりも、薄く塗り伸ばすような感覚で拭き上げてください。
3. 塗布後3時間以上は塗布面を触らないでください。また塗布後16時間は水がかからないようにしてください。
※ 特に鏡面仕上げやツヤのある基材(FRPやステンレス等)への施工は、ツヤ落ちや、ムラ、密着不良により塗膜が剥がれる恐れがあるため、拭き上げ施工を推奨いたします。

業務用



1g

4g

16g

メンテナンス

日常的には全体を水で流し、柔らかいウエス(マイクロファイバークロス等)で水滴を残さないように拭き取る。汚れが除去し難くなったなら、柔らかいスポンジに中性洗剤を付け軽く擦り、水で流した後、柔らかいウエス(マイクロファイバークロス等)で水滴を残さないように拭き取る。

※硬いものやメランスポンジ等で強く擦ると塗膜に傷が入る場合がありますのでご注意ください。

※汚れが全く付着しないというものではありませんので、日々のメンテナンスは必要となります。

使用上の注意

- ウォーリーは施工後、時間の経過とともにゆっくりと硬化していきます。指触乾燥していても完全に硬化しているわけではありません。完全硬化前に酸性やアルカリ性の洗浄剤のご使用や、硬いもので擦ったりすることは避けてください。また、2週間以上はIPA(イソプロピルアルコール)等の溶剤は使用しないでください。
- ウォーリーは引火性の物質です。SDSをよく読み、作業する時は換気行い、火気には十分注意してください。
- スプレーや噴霧器等での施工はお止めください。
- 基材や施工条件、現場環境等によって硬化不良、密着不良、ムラ等が発生する場合がありますので、本施工前に必ずテスト施工を行い基材及び周辺基材への影響をご確認ください。
- ウォーリーは原液のままご使用ください。
- ウォーリーの適切な施工環境は、気温及び基材温度が15～30℃かつ、湿度が40～60%です。上記以外では硬化不良・塗膜白化・ムラ・密着不良・乾燥不十分によるベタつきが起こる可能性があります。
- 冬場は指触乾燥まで180分程度掛かる場合があります。また夏場は塗布後すぐに乾燥する場合があります。
- 塗布後16～24時間以上は、水がかからないようにしてください。
- ツヤや仕上がり感の確認はよく乾燥した状態で行ってください。経時によりツヤや見た目が変化する場合があります。
- 作業に使用した機材、容器等は溶剤・シンナー等で洗浄してください。
- 必ず適切な保護具(保護マスク・保護メガネ・不浸透性の保護手袋・保護衣・長靴等)をお使いください。
- 口や目に入ったときは、速やかに充分な水洗いをし、医師にご相談ください。
- 手や皮膚・衣類に付着したときは、速やかに水洗いをしてください。異常がある場合は医師の診察を受けてください。
- 子供の手が届かない冷暗所で密栓して保管してください。車内や別の容器に移しかえての保管はしないでください。
- 開封後はなるべく早くご使用ください。
- 別の容器等に移した液は元の容器に戻さないでください。
- 取り扱い後は手洗いを充分行ってください。
- 用途以外には使わないでください。
- ウォーリーは業務用です。一般の方のご使用はお控えください。
- 作業者及び第三者の安全確保のために必ず適切な措置をとってください。
- 排水・臭い・揮発性・植物等の環境への影響について事前確認の上、必ず適切な措置をとってください。
- 製品改良のため、予告なく内容を変更する場合があります。
- タフフリーコート「ウォーリー」は、社団法人日本塗料工業会のホルムアルデヒド規制(F☆☆☆☆)登録商品です。

塗膜物性 / 仕様

標準塗布量※	10～20ml/m ² (50～100ml/l)
硬度 (4日後)	6H (塗布24時間後は3H)
付着性	クロスカット試験(JIS K5600)クリア
耐酸性	5%酢酸液を不織布に浸漬させ、塗膜上に24時間放置で剥離なし
耐アルカリ性	飽和水酸化カルシウム液を不織布に浸漬させ、塗膜上に24時間放置で剥離なし
耐溶剤性	IPA、MEK、トルエン液を不織布に浸漬させ、塗膜上に24時間放置で剥離なし
耐汚染性	マジック汚れを24時間放置後、溶剤で拭き取りで表面汚染なし
熱水試験	硬化確認後すぐに70℃熱水に10分浸した後、冷水にて冷却で剥離なし
外観	無色透明～淡黄色透明
成分	特殊シリコン、IPA
溶剤	第4類アルコール類、危険等級II
取扱い	火気厳禁
貯蔵性	6ヶ月(5～30℃未開封状態で保管)
内容量	1L、4L、16L

※標準塗布量は基材や表面の形状により増減します。

ガラスコーティング剤専門メーカー

Toufree Coat
タフフリーコート
Toufree Coat



<https://www.toufree-coat.com>

株式会社タフフリーインターナショナル
〒651-0097兵庫県神戸市中央区布引町1丁目1-8
新神戸SOUTHERNビル
TEL 078-891-9088 / FAX 078-891-9077